

## 研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。その際に患者さま自身の意思・判断で拒否する権利がございます。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用い研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。当然個人情報の保護には完璧を期し、倫理上の配慮を行います。

このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた松山市民病院の臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記までお知らせください。

松山市民病院 倫理委員会副委員長 薬剤部長 大塚 尚

[TEL:089-943-1151](tel:089-943-1151)

### 2021 年度

【倫理委員会受理番号】 2021042801mshe

【課題名】 フレイル・サルコペニアを合併する COPD 患者の理学療法レジストリプロジェクト

【研究代表者名】 リハビリ：萩森 康孝

【実施計画】 2021 年 4 月～2023 年 3 月の期間 COPD にて「呼吸理学療法/呼吸リハビリテーション」を施行する患者を対象とし、COPD に対する理学療法の効果の探索、COPD 患者のフレイル・サルコペニア合併率を探索することを目的とする。

【臨床応用実施に当たっての医学的倫理配慮】 個人情報が漏洩しないように配慮する。

【倫理委員会受理番号】 2021071401mshe

【課題名】 外鼻部腫瘍切除時の再建方法と術後変形に関する実態調査

【研究代表者名】 形成外科 手塚 敬

【実施計画】 2009 年 1 月～2021 年 6 月の期間に、当院で鼻部腫瘍切除を受けた症例の治療法や有効性を評価することを目的とする。

【臨床応用実施に当たっての医学的倫理配慮】 後向きに情報を収集し、個人と特定ができないよう配慮する。